

令和6年度使用小学校教科用図書調査研究報告書

教科用図書 種目(地図)(2-1)

発行者の番号・略称	番号	2			略称	東書																																								
使用学年	1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年																																								
教科書番号			地図303																																											
項 目	所 見																																													
教 科 共 通	1. 単元題材の 選定及び 組織・構成	<p>① 単元・題材 ・地図等の掲載数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>日 本</th> <th>世 界</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総 ページ 数</td> <td colspan="2">1 0 2</td> </tr> <tr> <td>日本(世界)全図の数</td> <td>3</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>地方別(州別)地図の数</td> <td>2 4</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>諸 島 図 の 数</td> <td>1 0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地 図 数 の 合 計</td> <td colspan="2">4 5</td> </tr> <tr> <td>索引に掲載されている 日本(世界)の地名数</td> <td>2203</td> <td>472</td> </tr> </tbody> </table> <p>・目的別資料・図の数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>国土 利用 自然 環境</th> <th>人口 交通 貿易</th> <th>農林 水産 業</th> <th>鉱工 業</th> <th>歴史 生活 文化</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>46</td> <td>25</td> <td>10</td> <td>6</td> <td>58</td> <td>145</td> </tr> </tbody> </table> <p>・北方領土、竹島、尖閣諸島について、写真を使って我が国の固有の領土であることに触れている。</p> <p>② 知識・技能 ・「地図のきまり」「地図帳の使い方」を6ページ設定し、基礎的な見方を学ぶ構成になっている。 ・導入学年である3年生に、方位や縮尺について会話や吹き出しを使って説明している。</p> <p>③ 思考力・判断力・表現力 ・北海道を除き、地方別の地図の縮尺が100万分の1に統一されている。 ・「日本の自然災害」を3ページ設定し、資料が示されている。</p> <p>④ 主体的な学び ・問いや吹き出しを使い、学習の手がかりや地図を見る視点、地域の特色、確認事項が示されている。 ・各項目の掲載数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>学年等に応じたの問い数</td> <td>7 0</td> </tr> <tr> <td>歴史に関するページ数</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>二次元コード数</td> <td>3 7</td> </tr> </tbody> </table> <p>・歴史に関して、世界との関わりを中心に各時代の世界地図やできごと、世界遺産が示されている。 ・二次元コードから、137のコンテンツにアクセスできる構成になっている。</p>							日 本	世 界	総 ページ 数	1 0 2		日本(世界)全図の数	3	1	地方別(州別)地図の数	2 4	7	諸 島 図 の 数	1 0	0	地 図 数 の 合 計	4 5		索引に掲載されている 日本(世界)の地名数	2203	472	国土 利用 自然 環境	人口 交通 貿易	農林 水産 業	鉱工 業	歴史 生活 文化	合計	46	25	10	6	58	145	学年等に応じたの問い数	7 0	歴史に関するページ数	6	二次元コード数	3 7
		日 本	世 界																																											
	総 ページ 数	1 0 2																																												
	日本(世界)全図の数	3	1																																											
	地方別(州別)地図の数	2 4	7																																											
諸 島 図 の 数	1 0	0																																												
地 図 数 の 合 計	4 5																																													
索引に掲載されている 日本(世界)の地名数	2203	472																																												
国土 利用 自然 環境	人口 交通 貿易	農林 水産 業	鉱工 業	歴史 生活 文化	合計																																									
46	25	10	6	58	145																																									
学年等に応じたの問い数	7 0																																													
歴史に関するページ数	6																																													
二次元コード数	3 7																																													
2. 文章表現、 資料	<p>・「凡例、さくいん」を設定し、調べるための手順や方法が示されている。 ・等高線の色分け数は、陸地の高さ最大10、海の深さ最大7となっている。 ・凡例の中で色分けや記号の説明が示されている。 ・世界に関わるページの中で、アフリカの動物やヨーロッパの料理の写真が示されている。 ・「世界全図と地球儀」の中で、位置を表す視点として緯度、経度について、図で示されている。</p>																																													
3. 挿絵・図表	<p>・統計に関するページと国旗数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>日本と世界の統計ページ数</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>国旗数</td> <td>1 9 7</td> </tr> </tbody> </table> <p>・日本の各地方の地図が、日本全体のどこに位置するか、図で示されている。 ・統計資料等の掲載数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>統計資料等の数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>写 真</td> <td>6 8</td> </tr> <tr> <td>表・グラフ</td> <td>3 0</td> </tr> <tr> <td>主題図(分布図)</td> <td>3 2</td> </tr> <tr> <td>絵地図・鳥瞰図</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table>						日本と世界の統計ページ数	4	国旗数	1 9 7		統計資料等の数	写 真	6 8	表・グラフ	3 0	主題図(分布図)	3 2	絵地図・鳥瞰図	9																										
日本と世界の統計ページ数	4																																													
国旗数	1 9 7																																													
	統計資料等の数																																													
写 真	6 8																																													
表・グラフ	3 0																																													
主題図(分布図)	3 2																																													
絵地図・鳥瞰図	9																																													
4. 紙質・造本	<p>・A4サイズ 重さ347g</p>																																													
教 科 独	5.	<p>・読図に関する着眼点の掲載数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>日 本</th> <th>世 界</th> <th>合 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>着眼点</td> <td>4 0</td> <td>2 4</td> <td>6 4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(着眼点とは、地図を見るとき問い)</p> <p>・地図の記号は凡例として232示されている。</p>						日 本	世 界	合 計	着眼点	4 0	2 4	6 4																																
	日 本	世 界	合 計																																											
着眼点	4 0	2 4	6 4																																											

自	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「世界全図と地球儀」を設定し、緯度、経度、方位、距離、面積等が調べられるように示されている。</li> </ul>
<p>6. その他 (地域の特殊性についての配慮)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1)資料活用能力の重視 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ホップ ステップ マップでジャンプ」の中で、資料活用を促す課題が示されていて、資料活用を図る学習活動が促されている。</li> </ul> </li> <li>(2)対話的学びの必要性&lt;「活かす」活動の重視&gt; <ul style="list-style-type: none"> <li>・博士やナビキャラの発言の中に、疑問点や地図や資料を読み解くヒントがあり、自主的な学習をナビキャラとの対話により、進められるようになっている。</li> </ul> </li> <li>(3)農業に関する資料 (キャリア教育の視点) <ul style="list-style-type: none"> <li>・地図中に農産物や特産品の図が挿入されている。</li> <li>・「土地の利用とおもな農産物」として資料がある。</li> </ul> </li> <li>(4)防災に関する資料 <ul style="list-style-type: none"> <li>・見開き3Pを使って、過去に起きた「日本の自然災害」が提示されている。</li> </ul> </li> </ul>
<p>7. まとめ (特色及び総合所見)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ナビキャラが随所で質問や指示・気づきを示している。また、「ホップ ステップ マップでジャンプ」の中では、資料活用を促す課題が示されているので、自主的な読図活動を促す工夫がなされている。</li> <li>・2次元コードによる該当サイトへのリンク等で資料(県別地図・白地図のPDF)の収集を広げられる。</li> <li>・資料が豊富で、統計資料が見やすく、資料性が高い。</li> <li>・歴史に関わる資料が豊富で世界史とのつながりに広げやすい。</li> <li>・ユニバーサルデザインフォントで書き文字に近く、読みやすい書体になっている。</li> </ul>

令和6年度使用小学校教科用図書調査研究報告書

教科用図書 種目(地図)(2-2)

発行者の番号・略称	番号	46			略称	帝国書院																												
使用学年	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年																												
教科書番号			地図304																															
項目	所見																																	
教科 共通	1. 単元題材の選定及び組織・構成																																	
	① 単元・題材 ・地図等の掲載数は次のとおりである。																																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>日本(世界)全図の数</th> <th>地方別(州別)地図の数</th> <th>諸島図の数</th> <th>地図数の合計</th> <th colspan="2">索引に掲載されている日本(世界)地名数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本</td> <td>3</td> <td>32</td> <td>20</td> <td rowspan="2">64</td> <td colspan="2">2,160</td> </tr> <tr> <td>世界</td> <td>1</td> <td>7</td> <td>1</td> <td colspan="2">398</td> </tr> <tr> <td colspan="4">総ページ数</td> <td colspan="3">132</td> </tr> </tbody> </table>								日本(世界)全図の数	地方別(州別)地図の数	諸島図の数	地図数の合計	索引に掲載されている日本(世界)地名数		日本	3	32	20	64	2,160		世界	1	7	1	398		総ページ数				132		
		日本(世界)全図の数	地方別(州別)地図の数	諸島図の数	地図数の合計	索引に掲載されている日本(世界)地名数																												
日本	3	32	20	64	2,160																													
世界	1	7	1		398																													
総ページ数				132																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>国土利用・自然環境</th> <th>人口・交通・貿易</th> <th>農林・水産業</th> <th>鉱工業</th> <th>歴史・生活・文化</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>49</td> <td>28</td> <td>28</td> <td>15</td> <td>89</td> <td>209</td> </tr> </tbody> </table>							国土利用・自然環境	人口・交通・貿易	農林・水産業	鉱工業	歴史・生活・文化	合計	49	28	28	15	89	209																
国土利用・自然環境	人口・交通・貿易	農林・水産業	鉱工業	歴史・生活・文化	合計																													
49	28	28	15	89	209																													
<p>・目的別資料図の数は次のとおりである。</p>																																		
② 知識・技能 ・北方領土、竹島、尖閣諸島について写真を使って我が国の領土であることに触れている。 ・「地図のやくそく」「地図帳の使い方」を10ページ設定し、地図記号や方位、縮尺などの地図の基礎的な見方を学ぶ構成になっている。 ・導入学年の3年生に、会話や吹き出しを使って方位や縮尺について説明している。 ・「広く見わたす地図」が10ページあり、日本の各地を広く観察できる。 ・歴史に関して、日本の歴史を中心に結びつきや人々の生活、文化、できごとが示されている。																																		
③ 思考・判断・表現 ・地方別の地図(北海道については一部)が縮尺100万分の1に統一されており、地方ごとの比較ができる。 ・「日本の自然災害と防災」を4ページ設定し、資料や問いが示されているので思考・判断・表現を促している。 ・問いや吹き出しを使い、学習の手がかりや地図を見る視点、地域の特色、確認事項が示されている。																																		
④ 主体的な学び ・各項目の掲載数は次の通りである																																		
<table border="1"> <tbody> <tr> <td>学年に応じた問の数</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>歴史に関するページ</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>二次元コード数</td> <td>49</td> </tr> </tbody> </table>							学年に応じた問の数	100	歴史に関するページ	6	二次元コード数	49																						
学年に応じた問の数	100																																	
歴史に関するページ	6																																	
二次元コード数	49																																	
・二次元コードから631のコンテンツにアクセスできる構成になっている。																																		
2. 文章表現、資料																																		
① 文字・行間・表現 ・地図中の地名及び地図資料にはふりがなが付けられている。 ・等高線の色分け数は、陸地の高さ最大7、海の深さ最大7となっている。																																		
② 資料・手引き ・「さくいんを使おう」を設定し、調べための手順や方法が示されている。 ・凡例の中で色分けや記号の説明されている。 ・世界に関わるページの中で、「集まれ!子どもたち」や「世界のSDGs」のコーナーを設定し、各国の生活や取組に関して資料や写真で読み取れる。 ・「世界と地球儀」の中で、視点の違いによる地球の見方や面積の違いについて、図やグラフで示されている。 ・「地図マスターへの道」では、各学年に応じて課題が設定されており、自主的・自発的学習を促している。																																		
3. 挿絵・図表 ・統計に関するページと国旗数は次のとおりである。																																		

		日本と世界の統計ページ数	4								
		国旗数	197								
		<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の各地方の地図、大陸の地図が、日本全体、地球儀上のどこに位置しているのか図で示されている。</li> <li>統計資料等の掲載数は次のとおりである。</li> </ul>									
			統計資料等の数								
		写真	67								
		表・グラフ	71								
		主題図(分布図)	29								
		絵地図・鳥瞰図	22								
	4. 紙質・造本	<ul style="list-style-type: none"> <li>軽く、耐久性に優れた再生紙を使用。植物油インキで印刷をしている。</li> <li>A4サイズ、重さ372g</li> </ul>									
教科独自	5.	<ul style="list-style-type: none"> <li>読図に関する着眼点の掲載数は次のとおりである。</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>日本</th> <th>世界</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地図を見るときの問い(着眼点)</td> <td>50</td> <td>33</td> <td>83</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>地図の記号は凡例として148示されている。</li> <li>「世界の地球儀」を設定し、緯度、経度、方位、距離、面積当が調べられるように示されている。</li> <li>防災のページにおいて、防災マップづくりの手順が示されている。</li> </ul>			日本	世界	合計	地図を見るときの問い(着眼点)	50	33	83
	日本	世界	合計								
地図を見るときの問い(着眼点)	50	33	83								
6. その他 (地域の特殊性についての配慮)		<p>(1) 資料活用能力の重視</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>3年生の地図学習への導入部分として10ページ割いている。さらに、内容を精選して広く日本の土地を読み取ることができる地図を10ページ記載しているので地図入門に適当である。</li> <li>「地図マスターへの道」というクイズコーナーを随所に配置し、地図で調べる視点を指示することで資料の見方や調べ方(考え方)を示唆し、自主的に資料を活用できるように工夫されている。</li> </ul> <p>(2) 対話的学びの必要性&lt;「活かす」活動の重視&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ナビキャラの発言の中に地図や資料を読み解くヒントがあり、自主的な学習をナビキャラとの対話で進められるようになっている。</li> </ul> <p>(3) 農業に関する資料(キャリア教育の視点)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地図中に農産物や特産品の図が挿入されている。(竹田市カボス、豊後大野市シイタケが明記されている。)</li> <li>地図中に、土地利用の様子が表示されている。</li> <li>土地利用図+模式図を示している(模式図によって具体的な土地利用の様子がイメージしやすい)</li> <li>統計資料のページに、おもな農産物の生産の状況がグラフで示されている。</li> </ul> <p>(4) 防災に関する資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「日本の自然災害と防災」について4ページ掲載し、「過去の災害事例」は、もとより「災害を防ぐ工夫」まで考え方の示唆を行っている。</li> </ul>									
7. まとめ (特色及び総合所見)		<ul style="list-style-type: none"> <li>地図の約束や地図記号の説明が絵や図を使って丁寧に説明されているため、3年生の地図入門に適している。</li> <li>土地の彩色が柔らかいので地図が見やすく、地名や特産品などが注目しやすい。</li> <li>広く見わたす地図、地方別の地図、世界の地図等によって見出しの色が異なり見つけやすく、見出しの文字も大きい。</li> <li>「地図マスター」「ナビキャラクター」などの指示や思考の手助けになるものが随所に入れられているため、地図を見るときの視点や学習方法を自主的に身につけられる。(二次元コードは地図の拡大をすることも可能である)</li> <li>二次元コードによる該当サイトへのリンク等で資料(県別地図・統計資料・地球儀の使い方)の収集を広げられる。631のコンテンツにアクセスできる。</li> <li>主体的な学習を促すクイズや課題があるので楽しんで地図活用や資料の読み取りができる。</li> </ul>									